



～首都圏での庄内産食材の利用拡大に向けて～ 『銀座「庄内砂丘あさつき」フェア』を初めて開催

庄内総合支庁が事務局を担う「食の都庄内」ブランド戦略会議及び「庄内まるごと届け隊」推進協議会では、両団体が連携して、庄内の食文化の魅力を県内外に発信する取組みを行っています。

この度、首都圏における庄内産食材の利用拡大に向けて、庄内を代表する冬の味覚で首都圏の市場でも「一足早く春の訪れを感じる野菜」として定着してきた、「あさつき」をテーマに、銀座地区の飲食店27店舗が参加するフェアを初めて開催することになりました。

つきましては、フェア開催の周知についてよろしくお願いいたします。

【事業概要】

1 開催期間

令和7年2月12日(水)～2月18日(火)

2 参加店舗

東京都中央区銀座地区の飲食店 27 店舗

(日本料理店、中国料理店、焼肉店、すし店、バーなど)

3 内容

- (1) フェア参加店舗による「庄内砂丘あさつき」を使った料理の提供
(料理提供期間は、店舗により異なります)

【庄内砂丘あさつき】

「あさつき」は、酒田市袖浦地区を中心とした砂丘地で栽培が盛んな野菜で、庄内の在来作物のひとつです。ねぎやにらの仲間、庄内では「球根から伸びた新芽の部分」を食べるのが特徴です。酒田市袖浦農業協同組合では、11月中旬から3月下旬に雪の下から掘り上げた株をハウス内で鮮緑色の新芽を15～20センチに伸ばし、根と古葉を除去して見栄え良くパック詰めしたものを「庄内砂丘あさつき」というブランド名で首都圏等の市場に出荷しています。

緑と白とのコントラスト、独特な甘さの中に感じる苦みや辛み、しゃきしゃきした食感などが特徴です。

- (2) フェア参加店舗での「食の都庄内」などのPR

「食の都庄内」のパンフレットや「庄内砂丘あさつき」のチラシを設置し、店舗利用者にPRします

4 周知方法

- ・県東京事務所及び「食の都庄内」公式SNSへの掲載
- ・銀座料理飲食業組合連合会公式HPへの掲載
- ・フェア参加店舗や山形県アンテナショップ「おいしい山形プラザ」等でのチラシの掲示・配布等

5 主催

「食の都庄内」ブランド戦略会議(事務局:庄内総合支庁地域産業経済課)

構成:2市3町、庄内総合支庁

「庄内まるごと届け隊」推進協議会(事務局:庄内総合支庁農業振興課)

構成:2市3町、JA、全農、庄内総合支庁

6 協力

銀座料理飲食業組合連合会、県東京事務所